



庭の白萩は今年はやせか花少く、夕顔は昔り高い花を毎夕セウ、ハフと咲かせてくれました。秋の花々は小花をたくさんつけてもしずかなさびしさを知らせて、言者行無常を感じさせてくれます。

宗教などというものは

もとよりないのだ

ひょろりと天を指した

一本の紫苑よ (山村暮鳥)

「宗教とは何ですか？」と問うた私にこう答えて下さったのは 出雲路先生でした。背伸びする心の思いをこえたいのちの事実こそ尊ぶべきなのでしょう。八木重吉の詩に

手を合わすれば 洗われてゆく

ふしぎなる この世かな

かたじけなき ほんのうの世かな

滅びゆくものの寂かさを天地が證い<sup>い</sup>て

「御名を聞く会」 10月28日午後1時半～

ガンの身を抗ガン剤治療をなげながらお念仏の慶びに生かされている松尾整子先生をお迎えいたします。有難いことです。

・ミーティング 10 208(277)8430

・ポストカード 463-519

勝福寺